

# 令和5年度全国学力・学習状況調査 埼玉県全体(公立)の調査結果概要

## ■調査の概要

実施日 令和5年4月18日(火)  
英語「話すこと」調査の実施日：令和5年4月18日(火)～  
5月26日(金)

調査対象 以下の学年の原則として全児童生徒を対象とする。  
【小学校調査】 小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、  
特別支援学校小学部第6学年  
【中学校調査】 中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、  
中等教育学校前期課程第3学年、  
特別支援学校中学部第3学年

調査実施校数  
【小学校調査】 803校(さいたま市(104校)を含む)  
699校(さいたま市を除く)  
【中学校調査】 421校(さいたま市(59校)を含む)  
362校(さいたま市を除く)

調査実施児童生徒数  
【小学校調査】 約56,780人(さいたま市を含む)  
約45,906人(さいたま市を除く)  
【中学校調査】 約53,139人(さいたま市を含む)  
約43,462人(さいたま市を除く)

### 児童生徒に対する調査

#### 1 教科に関する調査

- (1) 小学校調査 国語、算数
- (2) 中学校調査 国語、数学、英語

※以下の①と②を一体的に問う問題が出題されている

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

#### 2 質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

### 学校に対する質問紙調査

学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

■ 埼玉県の学力調査結果の概要（教科ごとの平均正答率）  
（さいたま市を含む）

（単位：％）

校種・学年	年度		国語	算数・数学	英語	
小学校 第6学年	R5	県	68	62	/	
		国	67.2	62.5		
	R4	県	67	64		
		国	65.6	63.2		
中学校 第3学年	R5	県	71	52	46	
		国	69.8	51.0	45.6	
	R4	県	70	52	H31	56
		国	69.0	51.4		56.0

※ 文部科学省の発表に基づき、全国平均正答率は小数第1位まで、県平均正答率は小数点以下を四捨五入した結果を示す。

※ 平成29年度から、国からの都道府県別の平均正答率における全ての公表・提供資料は整数値に変更されている。

※ 令和5年度は、英語についても実施された。（前回調査は平成31年度）

- ・ 英語の結果は、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の合計を集計した結果を示している。
- ・ R5は前回調査に引き続き、「話すこと」調査を実施し、調査の結果については、文部科学省から実施要領で、特例的な措置が示されている。
- ・ 当日実施校の結果から推定される全国値のみを公表することとし、都道府県別、指定都市別の公表は行わない。
- ・ 期間内実施校の英語「話すこと」に関する調査の結果については、参考値として当該学校とその設置管理者、所管する都道府県教育委員会に提供することとし、公表は行わない。

（参考 さいたま市を除く）

（単位：％）

校種・学年	年度		国語	算数・数学	英語	
小学校 第6学年	R5	県	68	62	/	
	R4		67	63		
中学校 第3学年	R5	県	70	51	45	
	R4		69	51	H31	55

◇用語説明

「平均正答率」

国語、算数・数学、英語ごとの平均正答率は、それぞれの平均正答数を設問数で割った値の百分率（概数）